

母校で総会・懇親会開催 見学会も・・・来る10月26日(日)

総会開催案内

月日会平成26年度総会・懇親会を下記のとおり開催いたします。
記

- 日時 10月26日(日)
学校見学会 午後1時～午後1時30分
総会受付 午後1時30分～
総会 午後2時～午後2時30分
懇親会 午後2時30分～午後3時30分

■会場 都立田園調布高等学校サブアリーナ(体育館地下)

■会費 千円(但し、62期生・現旧教職員はご招待)

・会費納入 当日受付にて支払

・参加申し込み方法

参加希望の方は、月日会事務局宛にFAX・メールにて、①期、②ご氏名、③ご連絡先、④見学会参加希望の有無を明記のうえ、8月31日必着でご連絡をお願いいたします。

FAX: 03-3748-6780 メール: tsukihik409@tsukihikai.gr.jp

・その他

- ①駐車場はありません。ご来場は、公共交通機関をご利用ください。
②学校内は、飲酒喫煙禁止となっております。ご協力をお願いいたします。
③学校内は、決められた場所以外は立ち入り禁止です。ご協力をお願いいたします。

これからの 月日会に向けて

月日会 会長(19期)

鍵和田 幹夫



この十月で、会長就任から四年となりますが、多くの会員の皆様にご協力いただき月日会活動を進めることができました。あらためて感謝申し上げます。この四年間を振り返ってみま

すと、平成二十四年十一月に開催した六十周年記念総会・会員名簿発行という大事業もありましたが、一方で、将来を見据え、一万六千名を超える卒業生の絆を支える同窓会としての基盤をしっかりとしたものにするため、原点に立ち返って見直す活動を地道に続けてまいりました。

その結果、本年十月には久しぶりに総会を母校にて開催いたします。当日は、母校見学会も企画しています。母校での総会は、来年度以降も毎年開催する予定です。(詳細は左記「総会開催案内」参照)

月日会の皆様へ

都立田園調布高等学校校長
第18代

吉田 亘



この四月に、田園調布高校二年目を迎えました。新たに新入生二百三十九名を迎えました。また、七人の教職員が入れ替わり、育休から復職した一名を加え、新体制を整えたところです。

昨年度一年間、月日会の皆さまには、所々の委員会、ほろにあ祭、奉仕体験など多くのご協力に感謝申し上げます。さて、今年度は、田高の新たな取り組みとして、土曜日に二十回程度マルチ演習という講習を、二年生合計百二十人(アドバンスクラス二十名)を対象に実施することにしました。同時に、サテライン講習(ビデオを利用した講習)を一年生の希望者を実施しています。いずれも国数英の三教科で、生徒は熱心に取り組んでいます。サテライン講習では、大学生や大学院生の支援もあります。月日会の会員にも今後お願いすることも考えています。

また、今年度、「人間としての在り方生き方を考える」新教科の先行実施校に指定されました。教科の内容は、現在東京都で実施している教科「奉仕」に、「進路指導」「道徳」の内容を付加し、コミュニケーション能力、自ら考え主体的に行動する力、課題を自分で発見し計画的に解決していく力、社会に関わりながら多様な生き方の情報選択をし社会貢献する力を培う教科と考えています。田高では、十六年の伝統を誇る「進路プロジェクト」があります。それに教科「奉仕」の内容をリンクし、生徒が将来に向けて高い目標を持つとともに、社会人としての基礎を培う教科として実施する予定です。この点でも月日会の皆さまのご協力を依頼することもあると思います。その際は、よろしくお願い申し上げます。

年会費ご納入ありがとうございます。 今年度もよろしくお願ひします。

会員の皆様には、月日会活動にご理解をいただき感謝しております。この会報を皆様にお届けできるのも皆様からの年会費・ご寄付のおかげです。ご協力を本当にありがとうございます。

第62期生のご卒業を祝って

平成二十六年三月十一日、田高らしい元気で個性豊かな卒業生が旅立っていきました。その旅立ちを、昨年田高から旅立つばかりの自分が、今年はOBとして見守っていると考えると、不思議な気持ちになりました。式中や退場の時の顔を見てみると、充実した三年間だったことが伝わってきて、皆さんのこれからの飛躍が目に浮かびました。ご卒業おめでとう。

61期 永井公規



62期生卒業式

今春六十五期生 二百三十九名入学

平成二十六年四月八日、第六十五期入学式が執り行われました。「新入生入場!!」の声と共に、筆の「さくらさくら」が流れ、一年生が拍手の中、緊張して入場して来ました。写真撮ったり見守る保護者の方々が胸熱く成るものだと感じました。

今年度は桜の開花が早かったのですが、どうにか持ちこたえて、又天候も良く爽やかな入学式になりました。入学おめでとうございます。

16期 加持和子

多摩



今年も夏が近づいてくる。河川敷のグラウンドで思いっきり野球ができるの聞いて入学した田高。当然「目指すは甲子園!」と三年間それなりに頑張ったつもりだけど、世の中そんなに甘くはない。夏の地方予選は、二年時どちらも初戦敗退で、三年時に二勝するも東京でのベスト32が精一杯だった。ちなみに新聞の縮刷版で調べた田高野球部の夏、一九五五年の大会初参加から昨年度までの通算成績は24勝59敗。この間に三勝した年はなく、我が代の貢献度は高いものの決してレベルが高いわけではなかった。なにしろ相手のエラーで初戦を突破した翌日の朝刊は「あつけない幕切れ」という見出しに小さな試合評、その下にはスタンドで応援してくれた女子生徒たちの記事が写真とともに大きく掲載されていた。あのときのスタンドの熱さはどれほどだったのか、もうグラウンドの暑さも忘れてしまった三十年前の夏の「コマ」を思う。

33期 波田野 宏

新卒生

六十二期生

二百二十四名
田高卒業生は延一万六千六百二十六名となりました。連絡可能月日会会員は、約一万二千名です。

幹事会便り

平成25年度活動は以下の通りです。

幹事会活動

- 入学式出席(4月8日)
- 幹事会(6回)
- 会計委員会(随時)
- 会報委員会(随時)
- 会報34号発行(7月)
- ぼろにあ祭参加(9月15日)
- 卒業式予行(3月10日)
- 卒業式出席(3月11日)
- 母校協力活動
- 体育祭見学(6月8日)
- 学校授業公開(6月10日、14日)
- 合唱祭出席(2月13日)
- PTA協力活動
- PTA歓迎会参加(6月15日)
- ぼろにあ祭バザー実行委員会参加(7月6日)
- ぼろにあ祭バザー協力売り子



平成26年度 第一回幹事会にて(背景は開花した桐の木です)

役で手伝い(9月15日)

- 観劇会参加(9月22日)
- ぼろにあ祭バザー反省会参加(10月12日)
- PTA手作り講習会参加(11月30日)
- 卒業を祝う会参加(3月11日)

一般財団法人田園調布教育財団協力活動

- 理事会(6回)
- 評議員会(3回)
- 運営委員会(2回)
- 手話講習会協力(11月10日)
- 中学生サッカー大会協力(11月23日)
- 小学生野球大会協力(12月16日)
- パソコン講習会協力(1月18日、2月1日、2月15日)
- グラウンド抽選会協力(毎月)

清流会協力活動

- 清流会総会参加(6月15日)
- 清流会研修旅行参加(12月1日)
- 清流会新年会参加(2月22日)

平成二十六年月日会役員

役職	氏名	期
名誉会長	田中 博隆	(6期)
会長	鍵和田幹夫	(19期)
(幹事長兼任)		
副会長	源田真由美	(20期)
(会計委員長兼任)		
副会長	山本 順子	(24期)
(名簿委員長兼任)		
副会長	小西 正晃	(37期)
(会報委員長兼任)		
会計監査	簡 敏	(9期)
会計監査	鈴木 洋子	(11期)
常任幹事	金子喜一郎	(7期)
常任幹事	千本 俊江	(15期)
常任幹事	新井 國貴	(15期)

常任幹事	加持 和子	(16期)
常任幹事	波田野 宏	(33期)
書記	重谷麻奈美	(52期)
書記	山梨 裕加	(56期)
理事	染野美代子	(1期)
理事	寺久保 勲	(4期)
理事	初音みね子	(14期)
理事	御子柴史大	(59期)
理事	仲島 勇気	(60期)
理事	永井 公規	(61期)
理事	原田 美遥	(62期)
理事	吉良 美咲	(62期)
理事	加藤 健太	(62期)
理事	半田 大介	(62期)
理事	高橋 匡	(62期)
理事	航	(62期)

久しぶりの母校での総会が楽しみでした



田中 博隆

月日会 名誉会長(6期)
一般財団法人田園調布教育財団理事長
学校運営連絡協議会協議委員

一年がとて早く感じられます。昨年の月日会会報34号の「月日会60周年記念総会」(平成24年11月18日、品川プリンスホテル新館)の報告記事を懐かしんでいる間もなく、35号の発行の時となりました。

前号のご挨拶文に「田高を訪ねてみませんか」とお話ししました。今年度「田高」での総会開催が幹事会で討議され、久しぶりですが紙面の通り10月26日(日)に開催が決まりました。とても楽しみにしています。月日会会員の皆様は多数「田高」にお集まり頂ければうれしいです。現18代吉田 巨校長先生の「同窓会を是非田高で開いてください」との温かいご理解を頂きましたので心強いです。総会の歴史を振り返ってみると、「田高」開催でもっとも近

い年は、平成4年10月でしたので、22年ぶりに同窓会が「田高」に帰ってきたことになりました。多摩川を見下ろし、富士山を眺められる田高は、自然と調和した学校です。校歌にも自然を大切に心が歌われています。桐の木も青々と繁っていますので、是非お出かけください。同期の友、同級の友、部活の友に声をかけてみてください。同窓会に行こうと声をかけるのも結構勇気のいることかもしれませんが、会えば高校時代に楽しかった思い出がよみがえります。「さきはへよ」(幸へよ)と校歌を歌って、同窓の輪をひろげられる機会となりますよう願って幹事会一同開催に努力いたします。それでは、10月26日(日)お会いしましょう。

同期会案内
9期同期会 日時: 平成26年11月15日(土) 11時45分集合 場所: ニューオオタニイン東京 9月末までに案内書を送ります。 14期同期会 日時: 平成26年10月18日(土) 15時00分集合 場所: 相鉄フレックスイン東京蒲田 会費: 六千円 問合せ: 宮本健三(kenji@nifty.com) 19期同期会(一休会) 日時: 平成26年8月23日(土) 午後3時から 場所: 大森西友5階 会費: 五千円(予定) 詳細については、メール、ハガキにてご案内します。不明な場合は幹事・鍵和田(080-6598-4975)まで連絡ください。

「月日会ホームページ・リニューアル予定」

月日会では、平成12年度からホームページを公開して、会員の皆様への情報発信をまいりました。なかなか内容を更新することが出来ず申し訳ありませんでした。長年ホームページの管理を担当していた幹事の退任に伴い、現幹事で更新可能な形にホームページをリニューアルする予定です。今年度中の移行を目指して準備を進めております。お楽しみに。



新幹事よりひとこと



62期新幹事

今年3月に卒業したばかりの62期新幹事の皆さんからのコメントです。よろしくお祈りします。

原田美通
在学時の所属…バスケットボール部、放送委員会
幹事として一言…出来る限り、田高・月日会に協力していきたいです。よろしくお祈りします。

吉良美咲
在学時の所属…ダンス部
幹事として一言…一生懸命たのしくたのしく頑張ります。

加藤健太
在学時の所属…野球部
幹事として一言…今年から幹事としてがんばりますので、よろしくお祈りします。

半田大介
在学時の所属…テニス部
高橋 匡
在学時の所属…バスケットボール部
幹事として一言…頑張っていきたいと思っています。

一般財団法人 田園調布教育財団

順調にスタートしました

平成25年4月1日に、「一般財団法人田園調布教育財団」としてスタートした財団は、本年4月から2年目の活動を開始しました。

本財団はいわゆる「一般財団」として、収益性のあるより広範囲の活動が可能となりましたが、これまで通り、学校への支援や地域貢献などを目的とした公益性の強い事業を中心に活動してまいります。

これらのことを踏まえ、次の3事業に再編しました。

「学校支援事業」は、多摩川グラウンドの学校への貸し出し、学校諸行事、学力向上、部活動等への協力など田園調布に關する支援を目的とした活動です。

「地域貢献事業」は、多摩川河川敷清掃への参加、手話講習会・中学生サッカー大会・小学生野球大会・パソコン講習会の主催運営など地域社会に対する生涯学習の推進、文化の向上に關する支援を目的とした活動です。これらの事業は、公益性の強い事業に分類されます。

一方、「校外施設運営事業」は、多摩川グラウンドの維持管理と日曜祝祭日に地域の団体への貸し出しを目的とした事業です、収益事業と位置付けられています。

また、これまでは財団への税金は免除されていましたが、新法人への移行に伴い、「校外施設運営事業」の収益に対し税金の対象となり、先日平成25年度決算に基づき、納付を完了いたしました。

教職員異動

〔転出〕

高嶋さと子(国語) 大田桜台(全)
永露 浩明(物理) 杉並(全)
藤原 礼子(理科) 国立(全)
氣田 隆司(保健) 町田総合(全)
相原 弘明(英語) 退職
栗原 有紀(英語) 松ヶ丘(全)
中村 信明(英語) 浅草(全)

〔転入〕

眞鍋 紀子(国語) 豊多摩(全)
入山美樹子(物理) 町田(定)
横江 直樹(理科) 国際(全)
猪狩 洋一(保健) 葛西南(全)
相原 弘明(英語) 再任
江川 敦子(英語) 新宿(全)
池田 麻奈(英語) 桜町



手話講習会

昨年度は雪や雨により、中止や変更した事業がありました。その概要は次のとおりです。

平成25年10月26日(土)に予定されていた「手話講習会」は、台風により11月10日(日)に延期され、田園調布で開催されました。50名余りの参加者は、言葉おくりゲームや手話コースなどを楽しみました。今回は、月日会幹事の永井さん(61期)をモデルにテキストを作成しました。

財団事業報告 (手話講習会、パソコン講習会、野球大会、多摩川河川敷清掃)

理事長 田中 博隆(6期)
理事 鎌田和幹夫(19期)
理事 源田真由美(20期)

しました。初年度としては順調に始まる事ができました。これは、財団活動に関わっていただいた皆様のお蔭と感謝申し上げますとともに、これからもご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

進路状況

62期生の進路

四年制大学	145
短期大学	11
専門学校	25
就職	5
浪人他	38
合計	224

合格者の多い四年制大学(浪人生含む)

東洋大	24	日本大	15
関東学院大	14	立正大	13
駒澤大	12	東京都市大	12
帝京大	11	法政大	10
東海大	8	目白大	8

平成26年1月18日(土)2月1日(土)2月15日(土)の3日間に亘り、「パソコン講習会」が田園調布で開催されました。今回は、講師を新たに外部から招聘するなど例年と大きく異なる運営となりました。また、開催予定の2月8日は大雪となり、15日に延期となりましたが、延期した15日も前日からの雪に見舞われました。一時、開催も危ぶまれましたが、当日朝から運営



パソコン講習会

催でしたが、例年通り白熱の試合が続きました。今回は、サッカー部の公式戦と重なりましたが、終了後に駆け付けた現役部員と参加チームコーチとの模範試合が始まり、選手一同大きな声援を送っていました。

ぼろにあ祭に参加

平成25年9月15日(日)に雨天の中、ぼろにあ祭が開催されました。月日会では例年の昔あそびコーナーやブリックコーナーに加えて、60周年記念総会の



多摩川河川敷清掃活動

委員や奉仕活動で参加した現役生の雪かき等懸命の努力により、開催することができました。受講者も足元の悪いところ、34名中18名が参加されました。受講者からは、運営スタッフ・ボランティアで参加した現役生に対し、感謝と労いの言葉をいただきました。

今年のぼろにあ祭は9月14日(日)に開催されます。

田高「ぼろにあ祭」第27回「ふれあいバザー」
9月14日(日) 10時~12時(予定) 品物なくなり次第終了
献品をお願いいたします 8月末日までに 月日会事務局宛
売上金は、一般財団法人田園調布教育財団に寄付され、学校支援・地域支援の活動に使わせていただきます。



日に予定されていますので、是非足をお運びいただければと思います。お待ちしております。

桐の木

8本が開花



平成14年11月の月日会50周年総会で校旗、校歌CDそして桐の木3本の植樹を学校に記念事業としてお贈りしました。校章の桐の木を母校の庭に植えようと「桐の木募金」を呼びかけました。それから毎年皆様のご寄付のおかげで月日会55周年に2本、母校60周年で3本そして月日会60周年で2本を植樹することができました。嬉しいことに種から3本の子が育ち、根から1本がすくすくと育ちました。今年で12年目になり14本となりました。この春8本の桐の木が満開の花を咲かせました。紫色の円錐の花は、優雅で美しく、天空の高い梢に明るく咲き夢のような花です。花の品位、のびのびと伸びてゆく成長、幹や葉に見られる雄大さ、実用には適する材の良質が、田高の教育の象徴として校章の由来となっています。また、桐は瑞鳥の鳳凰がすむ木ともいわれ、縁起のよい木です。

ぜひ総会に参加して桐の木をご覧ください！

名誉会長 田中 博隆(6期)

お知らせください！

会報を読んでのご意見、ご感想がありましたらご連絡ください。また、同期会開催案内、寄稿、住所変更等についてのお問い合わせも下記にお願いいたします。尚、お寄せ頂いた情報は掲載できないこともございますのでご了承下さい。

住所：〒145-0062 大田区北千束3-24-1-118
月日会事務局 宛 Fax: 03-3748-6780
HP: <http://www.tsukihikai.gr.jp/>

37期 小西正晃

編集後記

平成4年(1992)以来、22年ぶりに月日会総会を母校で開催いたします。久しぶりに学校にいらしていただき、桐の木の成長をご覧いただければと思います。今後毎年開催できるようにしたいと思っており、今年はその第一歩となればと思っています。一年一回の会報発行以外にも月日会からの情報を皆様にお届けすべくホームページを開発しております。これを改善すべくリニューアルを計画しております。田高のホームページでも様々な情報が更新されておりますので、母校のホームページもご覧いただければと思います。母校を盛り上げていくためにも、月日会や財団の活動は重要です。是非皆様のお力を貸してください。会員数は年々増えていきます。一緒に幹事として活動していただくだけでなく、年会費やご寄付という形での協力を重ねてお願いいたします。